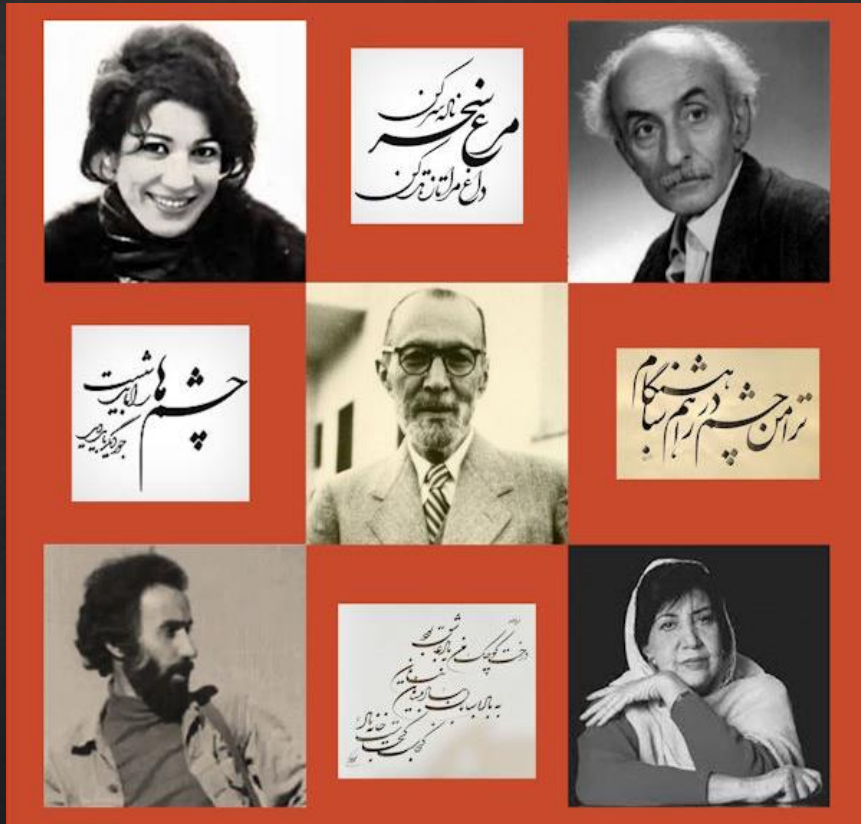


On-Demand  
Courses



## イラン近現代詩：概説

講師：鈴木珠里

見るためにある一つの窓  
聞くためにある一つの窓  
自己の終焉の中にある 井戸の穴のように  
大地の中心に届く一つの窓  
そして、その窓が開く  
青色が織りなす、この慈悲の広がりに向かって...

フォルグ・ファッロフザード「窓」／ 鈴木 珠里 訳



## 鈴木珠里先生

### 【略歴】

東京外国語大学ペルシア語学科卒、同大学地域文化研究専攻  
アジア第三言語専攻博士課程前期終了。文学修士。

イラン現代詩を研究・翻訳。

最も敬愛する詩人は、フォルーク・ファッロフザードとスィーミン・ベフバハーニー。

中央大学、上智大学、東京外国語大学、外務省研修所などで  
ペルシア語を教える傍ら、「日本イラン文化交流協会」等での活  
動を通し、イランの文化・文学のすばらしさを伝えるべく日々奮  
闘中。

ようこそ Kimiyacastへ♡

このカタログでは、オンデマンドコースの授業について紹介します。  
講義を通じて、異文化理解を深めましょう。

講義テーマ：

## 「イラン近現代詩：概説」

千年以上続くペルシア古典詩の形式を維持しつつ新たな概念を取り入れた近代詩を経て、伝統的詩形からの脱却と新たなモチーフによる個人的感情の表現や社会的コミットメントを探究して来たイラン現代詩。独自の美学を保ちながら、世界中の読者に共感を呼び起こす力強さを持っています。

本講義では、イラン近現代詩の分野で熱心に研究を重ねてきた鈴木珠里先生が、詩の背景について明解な説明を行うと共に、数ある作品の中から詩句を厳選し紹介します。先生による朗読も必聴です！

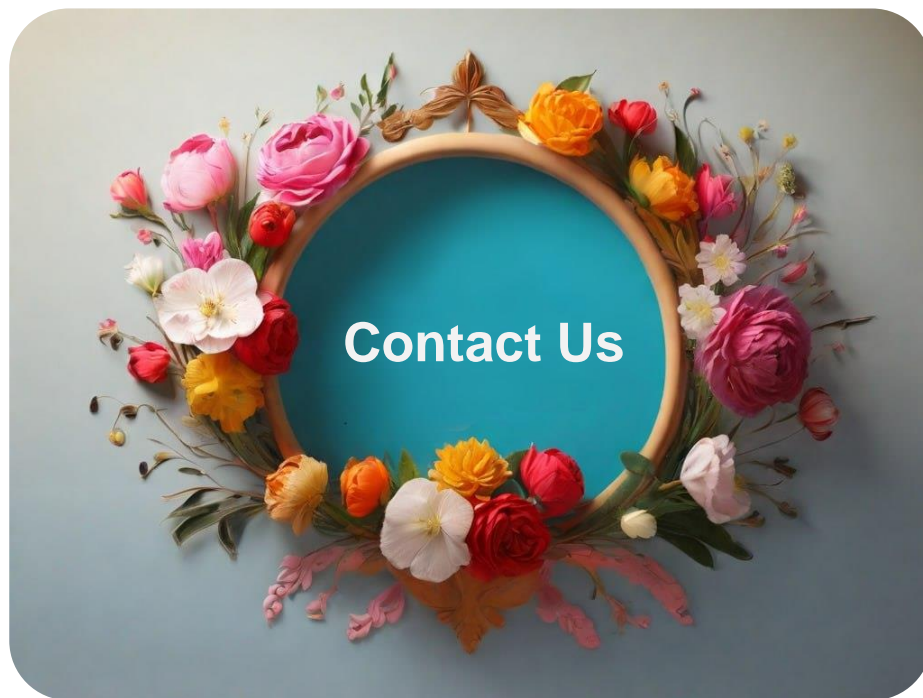
## 講義の趣旨



この講義では、20世紀初頭に起きた立憲革命から、1977年のイラン・イスラーム革命までのイランの歴史を俯瞰しつつ、イラン現代詩のムーブメントについての概説と、各時代を代表する詩人たちの作品を鑑賞していきます。

講義の中では、伝統詩から近現代詩の形がどのように変化したのかを比較するため、双方の詩の韻律や音楽性、語彙、詩的イメージについても紹介していきます。

詩人たちの作品については、原語での朗読や楽曲に乗せた歌、そして和訳の朗読と共にお楽しみいただけます。



[www.kimiyacast.com](http://www.kimiyacast.com)



ホーム



お問い合わせ